


【段階別の剪定方法】

- 切返剪定 … 主に樹冠の大きさを調整することを目的に、枝の分岐点において、長い方の枝を根元から切除し短い方の枝を残す剪定。
- 切詰剪定 … 主に樹冠を構成し直すことを目的に、枝の途中で切除して短く切り詰める剪定（萌芽する新たな枝によって樹冠を作り直す）。
- 枝抜剪定 … 樹木の美観や生理面、交通安全面の向上を目的に、不要な枝を付け根から切り取る剪定。

育 成

◎目標の大きさに到達しておらず、まだこれから成長させていく段階

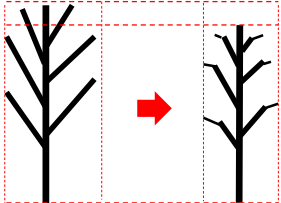
⇒将来の骨格を定め、樹形を整える。



縮 小

◎目標の大きさを超えているため、樹冠を縮小する段階

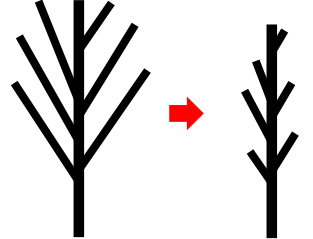
⇒「切返剪定」「切詰剪定」「枝抜剪定」を組み合わせ、目標とする高さや樹形を考慮しながら樹冠を縮小する。



樹 形 再 生

◎目標の大きさを超えている、樹形が大きく乱れているため、将来の樹形を見据えて大手術により樹形を作り直す段階

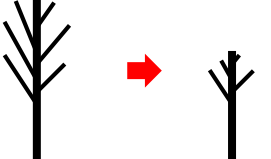
⇒主に主枝の「切詰剪定」により、骨格部分を形成する。



危 険 木 処 置

◎健全度調査で処置が必要となった樹木を対象 ※即伐採が必要なものを除く

⇒倒伏防止のため、樹冠を軽くする主枝の剪定や主幹の切下げ等を行う。



強剪定後の剪定

将来の樹形を考慮し、萌芽した新たな枝を選別する。

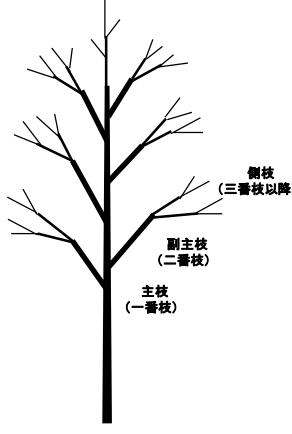


樹形再生の例

維 持

◎目標の大きさや樹形を形成しており、現状を維持する段階

⇒主に「切返剪定」「枝抜剪定」により、樹形を整えながら、樹冠の大きさを維持していく。



※原則、主枝・副主枝・側枝の構成を崩さずに剪定する。



【剪定モデル 縮小(道路横断方向)】

- ・樹種: トウカエデ
- ・路線名: 西灘原田線(神戸市灘区)

現況高: 12m



剪定前

目標高: 10m

仕上高: 9m



「切返剪定」「切詰剪定」「枝抜剪定」を組み合わせて、目標とする高さで樹形を考慮しながら樹冠を縮小する。

剪定後

【剪定モデル 縮小(歩道縦断方向)】

- ・樹種:トウカエデ
- ・路線名:西灘原田線(神戸市灘区)



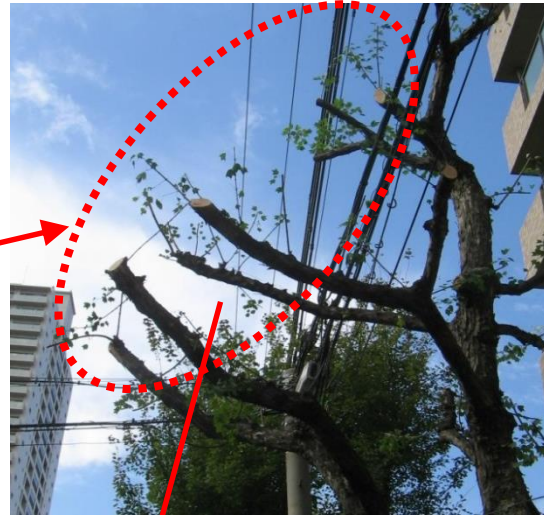
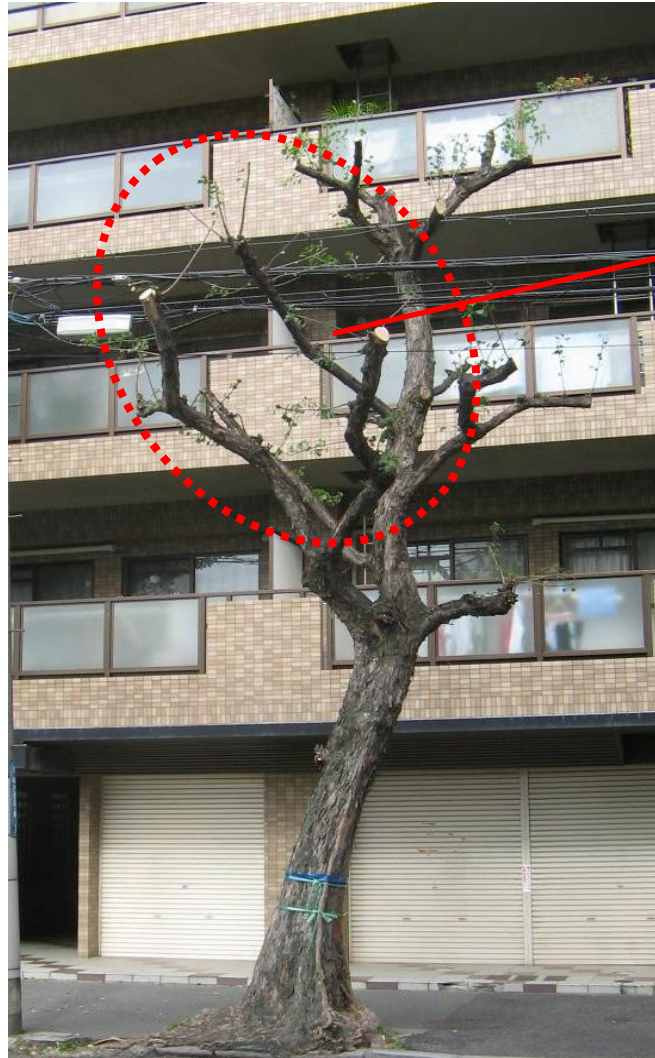
剪定前



剪定後

【剪定モデル 縮小(詳細)】

- ・樹種:トウカエデ
- ・路線名:西灘原田線(神戸市灘区)



この樹木の場合、主に伸長した三番枝に「切返剪定」や「切詰剪定」を行い、新たな三番枝となる小枝も残しながら樹冠を縮小している。

※原則、主枝・副主枝・枝の構成を崩さずに剪定する。



【剪定モデル 維持(道路横断方向)】

- ・樹種:トウカエデ
- ・路線名:八幡線(神戸市灘区)



剪定前



主に「切返剪定」「枝抜剪定」により、樹形を整えながら、樹冠の大きさを維持していく。

剪定後

【剪定モデル 維持(歩道縦断方向)】

- ・樹種:トウカエデ
- ・路線名:八幡線(神戸市灘区)



剪定前



剪定後

【剪定モデル 維持(詳細)】

- ・樹種:トウカエデ
- ・路線名:八幡線(神戸市灘区)



この樹木の場合、主に伸長した三番枝について「切返剪定」を行い、樹冠の大きさを調整している。

※原則、主枝・副主枝・枝の構成を崩さずに剪定する。

